

# 講師紹介



長野真弓：福岡女子大学国際文理学部 教授

博士（人間環境学）・健康運動指導士。子どもから高齢者まで、世代を通じた心身の健康と体力・身体活動との関わりについて研究。医療機関、企業、地域自治体及び学校など、異分野・異業種の専門家・実践者と連携した豊富な活動実績を有する。



吉田明日美：九州産業大学人間科学部スポーツ健康科学科 講師

博士（スポーツ科学）・管理栄養士・栄養教諭一種免許状所持。学生アスリートを対象とした、食事摂取量や身体活動量に関する研究に従事。個々の調査結果に基づく栄養サポートを通して、何かと制限の多い学生アスリート達を、食の面から支えようと奮闘中。



神田悠司：大塚製薬(株)ニュートラシューティカルズ事業部 健康管理士一般指導員

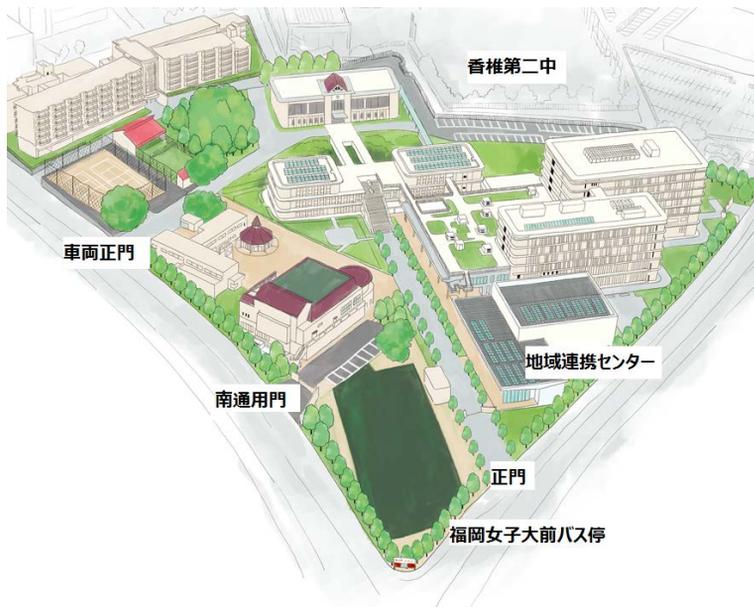
大塚製薬の特徴的な部署の一つである販売促進担当として、日々 消費者の皆さまに健康情報を提供。熱中症対策としては、「建設業等における熱中症指導員」として労働現場の活動だけでなく、学校の運動部や高齢者施設など、様々な方々への講演も行っている。



篠原稔（米国ジョージア工科大学理学部 准教授，ヒト神経筋生理研究室ディレクター）

専門：身体運動科学（身体運動をコントロールする神経筋の生理学）

東京大学にて教育学学士（体育学・健康教育学）、教育学修士（体育学・スポーツ科学）、学術博士（総合文化・広域科学）を取得。2000年に渡米、コロラド大学客員助教授、ペンシルバニア州立大学研究員、コロラド大学シニア研究員を経て、2006年より現職。大学での自らの教育現場体験、米国で18年間文武両道で育てた娘の学習現場の観察から、日米の知力や教育の違いを実感しながら検討。身体運動研究においては科学者とエンジニアの協力を日米で推進し、運動能力の新しい理解と強化法を追求している。米国ではアメリカスポーツ医学会のフェロー、ジョージア医工ロボティクスセンターのファカルティなどを歴任。日本では、超人スポーツアカデミー委員、日本バーチャルリアリティ学会超人スポーツ研究委員、東京大学先端科学技術研究センター客員研究員などを歴任。女子新体操の合理的指導も実践している。



## アクセス

福岡女子大学 地域連携センター  
〒813-8529 福岡市東区香椎ヶ丘1-1-1

## JR鹿児島本線

香椎駅下車 徒歩約15分

## 西鉄バス

天神中央郵便局前から、福岡女子大前下車  
21A・26A（都市高速経由）約15分  
21・23・26（香椎・名島・昭和通経由）約33分

## 西鉄貝塚線

西鉄香椎駅下車、徒歩約12分  
西鉄香椎花園駅前下車、徒歩約10分

参加を希望される方は、下記にご記入のうえE-mailまたはFAXでお申し込みください。 ※当日参加も可能です

お名前				会社名・学校名等	
TEL FAX		E-mail		第1部 ・ 第2部 ・ 両方参加	

申込先【FAX】092-692-3220

【E-Mail】c-renkei2@fwu.ac.jp

いずれかに○を付けてください。